

事務事業評価表

平成14年度	主要事業計画対象の有無	無	電話	042(771)7218
担当部課名	管理部	学校保健	課	清新学校給食センター
事務事業名	施設維持補修費(調理室等床面修繕)		事業コード	14121

1 総合計画における位置づけ

政策名	第4章	人間性豊かな子どもを育成します	事業開始年度
基本施策名	第1節	ゆとりある学校教育の創造	~63年度
施策名	第2施策	小・中学校教育の充実	

2 実施根拠及び関連法令等

学校給食施設、設備整備方針、文部省「学校給食衛生管理の基準」(平成9年4月1日)
--

3 事業概要

(1) 事業の目的		(2) 対象(誰、何)	
建設後28年を経過し傷んだ調理室の床面の修繕により、清潔な床面での衛生的な調理の安全で美味しい給食を提供する。		下処理室、調理室、調味料庫、冷蔵室、冷凍室の床面を無溶剤型エポキシ樹脂系塗床材等の施工	
		対象数	254.3㎡
(3) 平成13年度事業の内容		(4) 総合計画・実施計画における概要	
下処理室、調理室、調味料庫、冷蔵室、冷凍室の床面を無溶剤型エポキシ樹脂系塗床材等で施工 254.3㎡ 3,202,500円		無	
		(5) 個別計画の概要	
		計画名	
		計画年次	年度~年度

4 評価指標

指標名	調理室床面修繕実施率		
指標式	修繕済面積 / 修繕予定面積		
指標設定の意図			

5 目標と実績

[金額単位：千円]

	平成11年度	平成12年度	平成13年度(評価対象年度)		平成14年度	
	実績	実績	実績	目標	目標	
指標			a 100	b 100		
指標			c	d		
指標			e	f		
事業費	決算(予算)額		3,203	3,257		
	人員・時間数		100H	100H		
	人件費		418	418		
	その他経費					
	合計	0	0	3,621	3,675	0
特定財源						

6 個別評価

(1) 達成度・・・目標をどれだけ達成したか		
評価	A : 達成している (100%) B : 一部達成していない(100%> 80%) C : 達成していない (80%>)	= 、 、 の平均値 = 100.0%
	$\frac{a}{b} \times 100 = \frac{100.0}{100.0} \times 100 = 100.0\%$	$\frac{c}{d} \times 100 =$ $\frac{e}{f} \times 100 =$
理由 :	職員に安全で、環境的にも衛生的な環境の確保ができた。	
(2) 必要性・・・時代変化に適応した事業内容か		
評価	A : 適応している B : 一部適応していない C : 適応していない	理由 : 清潔で衛生的な調理環境のため必要である。
(3) 経済性・効率性・・・費用対効果は妥当か		
評価	A : 妥当である B : 一部妥当でない C : 妥当でない	理由 : 汚染区域と非汚染区域との色分けも明るくなり安全性が向上し効率的である。
(4) 事業の代替性・・・県、民間との役割分担のあり方から見て、市が実施していくことが適当か		
評価	A : 代替の可能性ない B : 代替の可能性低い C : 代替の可能性高い	理由 : 学校給食業務の民間委託化は可能である。
(5) 市民満足度・・・対象市民の満足は得られているか		
評価	A : 満足できる B : 一部満足できない C : 満足できない	理由 : 直接市民の目に触れる場所ではないが、清潔で衛生的な環境での安全な給食に納得している。
(6) 有効性・・・当該事業は上位の施策を実現する上で有効か		
評価	A : 有効である B : 一部有効である C : 有効でない	理由 : 児童への安全で美味しい給食を提供するためにも、清潔な環境が必要である。

<p>評価バランスチャート</p>	<p>成果向上の余地</p> <input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	<p>説明 :</p> ドライシステムへの切替
	<p>コスト改善余地</p> <input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない	<p>説明 :</p>

7 総合評価

評価	AA ▼	他自治体の類似事業との比較	
今後の進め方			
<input checked="" type="checkbox"/>	継続	説明	
<input type="checkbox"/>	見直し		
<input type="checkbox"/>	廃止		
<input type="checkbox"/>	完了		

8 二次評価における変更点

--